

成城学園創立100周年記念音楽会

ハイドン オラトリオ「四季」

Hob. XXI-3

〈日本語上演〉

ソプラノ: 小林沙羅

テノール: 小原啓楼

バリトン: 青山 貴

合唱: 成城合唱団

合唱指揮: 高嶋邦幸

指揮: 井上道義

新日本フィルハーモニー交響楽団

2017年10月9日(月・祝)

14:00開演(13:00開場)

すみだトリフォニーホール

入場料

SS: ¥7,000 S: ¥5,000 A: ¥4,000

主催: 学校法人成城学園

お問合せ

法人事務局総務部庶務課 Tel 03-3482-1248

発売開始: 5月23日(火)

チケット発売所

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

新日本フィル・チケットボックス 03-5610-3815

e+(イープラス) <http://eplus.jp>

ヒラサ・オフィス 03-5429-2399



© Mieko Urisaka

井上道義



小林沙羅



小原啓楼



青山 貴

Joseph Haydn
Die Jahreszeiten



成城学園創立100周年を迎えて

成城学園では1957年以降、節目の年に記念音楽会を開催してまいりました。2017年創立100周年を迎え、私たちは次の100年へ向けて奏でていきます。

周年	日時	会場	曲目	指揮者	オーケストラ	合唱団指揮	合唱団	独唱
40	1957年11月2日	共立講堂	ベートーヴェン: 交響曲第9番	前田幸市郎	東京フィル	岩崎常次郎	成城合唱団	大熊文子/本橋美子/木下 保 秋元雅一朗
50	1967年12月28日	東京厚生年金会館	ハイドン: オラトリオ「四季」	小澤征爾	日本フィル	前田幸市郎	成城合唱団	中沢 桂/中村 健/高橋修一
60	1977年11月6日	成城学園50周年記念講堂	フォーレ: レクイエム	小澤征爾	新日本フィル	宮本昭嘉	成城合唱団 成城大学合唱団	常森寿子/木村俊光
70	1987年11月10日	成城学園50周年記念講堂	ヴェルディ: 聖歌四編、歌劇「トロヴァトーレ」より鏡治屋の合唱 歌劇「ナブッコ」より捕縛の合唱 歌劇「アイダ」より凱旋の合唱	小澤征爾 井上道義	新日本フィル	宮本昭嘉	成城合唱団 東京混声合唱団	
80	1997年6月21日	昭和女子大学人見記念講堂	J.S.バッハ: マタイ受難曲	小澤征爾	新日本フィル	高嶋邦幸	成城合唱団 成城学園初等学校合唱部 成城学園中学校生徒有志	釜洞祐子/秋葉京子/吉田浩之 河野克典/鈴木寛一/小松英典
90	2008年5月7日	昭和女子大学人見記念講堂	ベルリオーズ: 劇的物語「ファウストの劫罰」	小澤征爾	新日本フィル	高嶋邦幸 西谷鐘治	成城合唱団 成城学園初等学校合唱部 成城学園中学校生徒有志	清水華澄/佐野成宏/福島明也 山下浩司

《100周年記念音楽会出演者プロフィール》

井上 道義(いのうえ みちよし/指揮)

成城学園を経て桐朋学園大学に学ぶ。1971年グイド・カンテルリ指揮者コンクール優勝。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督兼常任指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者を歴任。1999年、マーラーの交響曲全曲演奏会を実施し「日本におけるマーラー演奏の最高水準」と高く評価された。2007年、ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクトを企画立案、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。2007年よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティストティック・アドバイザーを務めている。2014年4月、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。2015年、全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」(野田秀樹演出)を総監督として指揮し、10都市14公演の巡回公演を大成功へと導いた。2010年「平成22年京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞(京都ブライトンホテル)」、2016年「渡邊曉雄基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」を受賞。自宅にアヒルを飼っていた。

オフィシャルサイト <http://www.michiyoshi-inoue.com/>

小林 沙羅(こばやし さら/ソプラノ)

東京藝術大学及び同大学院修了。2010年度野村財団奨学生、11年度文化庁新進芸術家在外研修員。14年度ロームミュージックファンデーション奨学生。10～15年ウィーンとローマにて研鑽を積み演奏活動を行う。2016年第27回出光音楽賞受賞。

06年『バスティアンとバスティエンヌ』バスティエンヌでデビュー後、東京芸術劇場『トゥーランドット』リユー、日生劇場『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル、兵庫県立芸術文化センター『こもり』アデーレ、新国立劇場『パルジファル』花の乙女等に出演。12年ソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタで欧州デビュー、海外へも活動の幅を広げる。15年野田秀樹演出、井上道義指揮『フィガロの結婚』にスザンナ役で出演し好評を博す。17年『カルメン』ミカエラで藤原歌劇団に初出演を果たす。

14年デビューアルバム「花のしらべ」をリリース。16年セカンドアルバム「この世でいちばん優しい歌」をリリース。

小原 啓楼(おはら けいろう/テノール)

東京藝術大学卒業。同大学院博士号取得。東京二期会『蝶々夫人』ピンカートン、『オテロ』カッシオ、『イル・トロヴァトーレ』マンリーコ、新国立劇場『鹿鳴館』久雄、日生劇場『リア』(日本初演)エドモンド等に出演。中でも新国立劇場『沈黙』ロドリゴでは迫真の演唱で絶賛され、15年長崎公演及び東京再演にも出演。新国立劇場『夕鶴』とひょう役も大きな当り役のひとつとして絶賛を浴びている。'16年1月に行われた京都ロームシアターオープニング公演・ベートーベン『フィデリオ』フロレスタンではヘルデンテノールとしての評価を高めた。

オペラ以外では「第九」「メサイア」を始め、ハイドン「天地創造」、モーツァルト、ヴェルディ等の「レクイエム」、ロッシニー、ドヴォルザークの「スターバト・マーテル」、ブルックナー「テ・デウム」、マーラー「大地の歌」、プリテン「戦争レクイエム」他、国内主要オーケストラとの共演多数。二期会会員

公式ブログ http://blog.livedoor.jp/tenor_keiroh/

青山 貴(あおやま たかし/バリトン)

東京藝術大学卒業、卒業時に松田トシ賞受賞。同大学院、二期会オペラスタジオ(修了時に最優秀賞・川崎静子賞受賞)、新国立劇場オペラ研修所修了。ポローニャとミラノへ留学。第4回マグダ・オリヴェーロ国際コンクール(ミラノ)ファイナリスト。

オペラでは「コジ・ファン・トゥッテ」グリエルモ、『椿姫』ジェルモン、『ファルススタッフ』ファルススタッフで活躍。東京二期会『仮面舞踏会』レナート、09年新国立劇場『トスカ』スカルピア、東京二期会『ナブッコ』、神奈川県民ホール・びわ湖ホール共同制作公演『ワルキューレ』ヴォータン等で絶賛を博している。15年ニッセイ名作シリーズ『ドン・ジョヴァンニ』レポレッコ、16年には同『セビリヤの理髪師』フィガロを好演。2017年3月、びわ湖ホールプロデュースオペラ/ワーグナー『ラインの黄金』ヴォータンに出演。「第九」「レクイエム」やバッハの宗教曲でも活躍。男声ユニットIL DEVUメンバー。二期会会員

新日本フィルハーモニー交響楽団

1972年指揮者・小澤征爾のもと楽員による自主運営のオーケストラとして創立。すみだトリフォニーホールを本拠地とし定期演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も特徴的。99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任。2010/2011シーズンよりダニエル・ハーディングが「Music Partner of NJP」を務めた(～2015/2016シーズン)。受賞歴に三菱UFJ信託音楽賞(09年、アルミンク指揮)、ミュージック・ベンクラブ音楽賞(09年、プリュッヘン指揮)等。その他2004年に音楽家・久石譲と立ち上げた「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ」で幅広い人気を集めているほか、映画『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』では管弦楽を担当。斬新な企画と優れた演奏は高く評価されている。

2016年9月よりドイツの歌劇場で研鑽を積んだ上岡敏之が音楽監督に就任。

公式 ホームページ <https://www.njp.or.jp/>

公式 Twitter @newjapanphil

公式 Facebook <http://www.facebook.com/newjapanphil>

成城合唱団(せいじょうがっしょうだん/合唱)

成城学園が日制高等学校および高等女学校の生徒を中心に、卒業生を加えて本格的な混声合唱団を作り、1936年(昭和11年)10月26日ローゼンシュトック氏指揮、新交響楽団(後の日響、現N響)とヴェルディの「レクイエム」を演奏したのが始まりである。以降一時的に休止した時期はあったものの、今年で81年目を迎え、その間、演奏回数は130回を超える。ヴェルディ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、ハイドン「四季」などは回を重ねて演奏して来ている。2016年7月10日、創立80周年記念演奏会を開催し、ハイドン「天地創造」を演奏した。メンバーは現在も成城学園の卒業生を中心に幅広い世代で構成されている。